

2021年度
千葉西（野田・関宿）地区協会
理事会総会議案書
（書面開催）



（公財）日本電信電話ユーザ協会
千葉西地区協会

- 第一号議案 2020年度の事業報告について
- 第二号議案 2020年度収支報告について
- 第三号議案 2020年度会計監査報告について
- 第四号議案 2021年度事業計画（案）について
- 第五号議案 2021年度収支予算（案）について
- 第六号議案 2021年度役員等について
- 第七号議案 2021年度事業運営（案）について

2020年度事業報告について (1/4)

会員数状況等について

【1】千葉支部会員状況の推移 (3月末)

地区協会名	2019年度	2020年度				会員数 前年度比
		入会数	退会数	純増数	会員数	
千葉・市原・東金	366	3	35	▲32	334	▲8.7%
成田・佐倉	82	1	9	▲8	74	▲9.8%
茂原・夷隅	99	0	11	▲11	88	▲11.1%
市川・浦安行徳	147	0	12	▲12	135	▲8.2%
船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井	183	3	27	▲24	159	▲13.1%
柏・流山・我孫子・沼南	111	2	10	▲8	103	▲7.2%
野田・関宿	63	0	7	▲7	56	▲11.1%
松戸	82	0	12	▲12	70	▲14.6%
木更津・館山・鴨川	226	0	14	▲14	212	▲6.2%
銚子・香取・旭・匝瑳	149	0	21	▲21	128	▲14.1%
合 計	1,508	9	158	▲149	1,359	▲9.9%

【2】入・退会の分析結果(3月末)

(1)入会理由

入会理由	件数 (前年⇒当年)	割合(当年)
コンクール各種競技会への参加	3⇒7	77.8%
役員・事務局等協会関係者紹介	2⇒1	11.1%
他協会からの転入	1⇒1	11.1%
セミナー研修会等への参加	4⇒0	0.0%
合 計	10⇒9	100%

(2)退会理由

退会理由	件数 (前年⇒当年)	割合(当年)
経費節減等の会社経営判断	53⇒80	50.6%
会社又は事業所の統廃合・倒産等	24⇒27	17.1%
会費未納強制退会	0⇒16	10.1%
割引特典の利用中止	27⇒14	8.9%
協会事業に魅力ない	2⇒9	5.7%
その他(他協会移転等)	5⇒12	7.6%
合 計	111⇒158	100%

【3】首都圏支部の会員状況の推移(3月末)

	2019年度	2020年度	前年度増減	前年度比
千 葉	1,508	1,359	▲149	▲9.9%
茨 城	1,399	1,299	▲100	▲7.2%
東 京	3,169	2,892	▲277	▲8.8%
群 馬	2,213	2,029	▲184	▲8.3%
神奈川	1,394	1,269	▲125	▲9.0%
栃 木	1,343	1,259	▲84	▲6.3%
埼 玉	1,252	1,141	▲111	▲8.9%
山 梨	1,099	1,057	▲42	▲3.8%
合 計	13,377	12,305	▲1,072	▲8.0%

2020年度事業報告について (2/4)

ICTセミナー等の実施状況について

【1】新春講演会実施状況

事業項目	実施概要	参加者数()内は事業所数			2020年度の取り組み
		2019年度実績	2020年度実績	増減	
①支部 1月19日(火)	実施会場：mBAY POINT 幕張 第一部 講師：NTT東 千葉事業部 BI部マーケティンググループ長 高尾一史氏 「ニューノーマル時代におけるDXの進め方」 第二部 講師：上原浩治氏(元メジャーリーガー) 「上原浩治さんを招いてのトークショー」	77 (31)	リモート視聴 当日65 (39) 録画446 2/末	369 (8)	(1)支部開催分 ・講演の少ない著名人を招くことが出来た。 ・NTT東の講演者を立てることが出来た。 ・コロナ禍で集客が鈍り、緊急事態宣言で、観客の集合を中止し、リモート視聴に変更した。 ・対策として会員事業所へのFAX案内2回目に加え、テレコムフォーラムへのチラシ同梱を実施した。 ・また、二次利用許可を取り、後日の録画視聴を可能にし、446視聴を達成し有効活用した。 ・今後も集客力の高い講師選定を続けるとともに、商工会議所会報へのチラシ封入等を検討したい。 (2)地区開催分 コロナ禍で中止 (3)告知活動 ①ホームページでのお知らせ ②事業所へのFAX ③テレコムフォーラムへのチラシ同梱エリア ④年末挨拶でのご案内
②銚子地区	商工会議所への協賛 コロナ禍で中止	150	—	▲150	
③木更津地区	コロナ禍で中止 支部主催講演会のみ	67 (31)	— (—)	▲67 (▲31)	
合 計		294 (62)	446 (39)	152 (▲23)	—

【2】ICTセミナー実施状況

実施項目	実施概要	参加者数		2020年度の振り返り
		2019年度実績	2020年度実績	
ICT関連セミナー	(1)支部理事会実施後に、ドコモCS千葉支店長から最新トレンドの説明を実施(テーマ：5G)	(1)ミニセミナー ・6月(141名) 銚子/千葉/野田/ 成田//茂原 ・7月(128名) 木更津/船橋/ 市川/柏/松戸 (計：10回269名参加)	(1)ミニセミナー コロナ禍で、地区の理事会・総会は全て書面開催で、集合せず。 支部理事会の電話会議で、ドコモCS千葉支店長による「5G」のご紹介を実施した。	地区協会の定期総会開催時を捉えたミニセミナーは書面開催のため実施できず
協賛セミナー	・コロナ禍で自粛	・2月21日 ホテルザ・マンハッタン (61事業所91名参加)	—	コロナ禍で自粛

2020年度事業報告について (3/4)

テレコミュニケーション教育研修活動について

【1】電話対応コンクール（問題解説研修～千葉県大会まで）

研修名・大会名	実施月	区分	2019年度合計	2020年度										
				合計	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子
問題解説研修(WEB)	6/8～7/31	参加者数	157	128	56	7	1	13	14	22	1	3	10	1
		事業所数	43	41	12	3	1	4	7	6	1	1	5	1
収録直前(電話個別)	6/22～7/8	参加者数	145	96	40	6	2	9	9	20	1	3	5	1
		事業所数	51	32	8	2	2	4	3	6	1	1	4	1
地区大会	8/4～7	参加者数	149	121	47	7	1	13	10	22	3	6	11	1
		事業所数	47	34	7	4	1	3	4	5	2	2	5	1
千葉県大会特別研修	9/23～10/1	参加者数	51	30	8	2	1	5	1	5	2	1	4	1
		事業所数	27	19	7	2	1	1	1	1	2	1	2	1

【2】電話対応コンクール千葉県大会結果

<千葉県大会入賞者一覧>



審査会場 於幕張テクノガーデン



入賞	出場者名	事業所名	地区協会名
優勝	根本 綾子	アートコーポレーション株式会社	柏・流山・我孫子・沼南
準優勝	吉川 淳子	株式会社NTT東日本一南関東テクノロジーサービスセンター 千葉701	千葉・市原・東金
優秀賞	横手 郁	アートコーポレーション株式会社	柏・流山・我孫子・沼南
優秀賞	佐久間由紀	株式会社NTT東日本一南関東テクノロジーサービスセンター 千葉701	千葉・市原・東金
優秀賞	平井 泉	株式会社ホテルオークラ東京ベイ	市川・浦安行徳
優秀賞	金子 剛大	株式会社QVCジャパン	千葉・市原・東金
優秀賞	今津みどり	個人参加	木更津・館山・鴨川
優秀賞	田畑 美優	アートコーポレーション株式会社	柏・流山・我孫子・沼南
優秀賞	藤掛紗矢香	株式会社ホテルオークラ東京ベイ	市川・浦安行徳
優秀賞	中島 夏美	佐川急便株式会社 習志野営業所	船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井

【3】第58回電話対応コンクール全国大会結果

入賞	出場者名	事業所名	出場県
-	根本 綾子	アートコーポレーション株式会社	千葉

【4】電話対応技能検定取り組み状況(3月末)

【もしもし検定1級～3級】

【もしもし検定4級】

※【参考】

(本部施策)企業電話対応コンテスト参加状況

	2019年度受験者数	2020年度受験者数	増減
千葉	317	1	▲316
茨城	0	0	0
栃木	14	0	▲14
群馬	21	0	▲21
埼玉	0	8	▲8
神奈川	78	10	▲68
山梨	0	10	▲10
合計	430	29	▲401

	2019年度受験者数	2020年度受験者数	増減
千葉	308	9	▲299
茨城	22	7	▲15
栃木	16	41	▲25
群馬	33	46	▲13
埼玉	124	95	▲29
神奈川	109	98	▲11
山梨	15	23	▲8
合計	627	319	▲308

	2019年度(エントリー数)	2020年度(エントリー数)	前年度比較
千葉	7	0	▲7
茨城	0	0	0
栃木	0	0	0
群馬	1	0	▲1
埼玉	14	0	▲14
神奈川	21	0	▲21
山梨	0	0	0
合計	43	0	▲43

これまで千葉県内実施機関に委託して実施してきたが、2020年度から1級～3級は関東事業推進部にて実施し、4級は千葉支部が再度実施機関の登録を行い実施。

2020年度事業報告について (4/4)

【5】 ビジネスマナー等研修参加状況

区分	研修区分	実施概要	実施回数、参加者数 ()内は事業所数			2020年度の振返り
			2019年度実績	2020年度実績	増減	
継続	①フレッシュマン (YouTube録画視聴)	新人社員向けセミナー	4回 114名 (43)	WEB 282名 (47)	一回 168名 (4)	例年、好評をいただいております。2020年度は期間延長の他、栃木・茨城でも活用した。
	②ビジネスマナー (スマスタ相互ライブ視聴)	マナーの習得、名刺交換、美しいお辞儀、感じのよい挨拶、ロールレイング	9回 221名 (62)	1回 12名 (9)	▲8回 ▲209名 (▲53)	スマスタを使用し、技術支援をいただきながら11/27実施。資料共有など難しい部分もあったが初めてのライブ相互研修となった。
	③クレーム電話対応 (Zoom相互ライブ視聴)	クレーム電話対応の心構え、クレーム対応の言葉使い、グループワーク・ロールレイング	5回 116名 (60)	1回 26名 (10)	▲4回 ▲90名 (▲50)	Zoom相互ライブ視聴で2/17実施。次年度の研修の試金石。
	④リーダーシップ 指導力強化 (Zoom相互ライブ視聴)	中堅社員、もしくは指導者としての能力と自発性を引き出すコーチング	3回 70名 (34)	1回 19名 (10)	▲2回 ▲51名 (▲24)	Zoom相互ライブ視聴で2/24実施。次年度の研修の試金石。
	⑤ビジネスマナー ワンランク アップ	マナーの習得 美しいお辞儀、感じのよい挨拶・ロールレイング	3回 73名 (42)	0回 0名 (0)	▲3回 ▲73名 (▲42)	コロナ禍で見送り
	⑥職場を良くするコミュニケーション	職場を居心地よくするためのビジネスコミュニケーションスキルの習得	2回 44名 (20)	0回 0名 (0)	▲2回 ▲44名 (▲20)	コロナ禍で見送り
	⑦アンガーマネジメント	怒り、イライラを自らコントロールして快適な生活・仕事を行っていく	2回 50名 (28)	0回 0名 (0)	▲2回 ▲50名 (▲28)	コロナ禍で見送り
新規	⑧レゴシリアスワーク ショップ	組織、チーム、個人のための思考、コミュニケーションの確立、問題解決のためのファシリテーションテクニック。	1回 22名 (12)	0回 0名 (0)	▲1回 ▲22名 (▲12)	コロナ禍で見送り
合 計			29回 710名 (301)	一回 339名 (76)	一回 ▲371名 (▲225)	

【6】 地区協会別研修参加状況

研修名称	区別	合計	千葉	成田	茂原	市川	船橋	柏	野田	松戸	木更津	銚子	非会員
フレッシュマン	参加者数	282	49	2	37	9	9	5	3	0	159	9	0
	事業所数	47	15	1	5	5	4	1	1	0	11	4	0
ビジネスマナー	参加者数	12	2	3	0	1	2	0	1	0	3	0	0
	事業所数	9	2	2	0	1	1	0	1	0	2	0	0
クレーム電話対応	参加者数	26	6	2	8	0	6	0	0	0	3	1	0
		10	3	1	2	0	2	0	0	0	1	1	0
リーダーシップ 指導力強化	参加者数	19	3	0	6	1	1	0	0	1	4	3	0
	事業所数	10	2	0	2	1	1	0	0	1	2	1	0
ビジネスマナー ワンランクアップ	参加者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職場を良くするコミュニケーション	参加者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アンガーマネジメント	参加者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
レゴシリアスワークショップ	参加者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業所数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	参加者数	339	60	7	51	11	18	5	4	1	169	13	0
	事業所数	76	22	4	9	7	8	1	2	1	16	6	0

2020年度収支報告について

自 2020年4月 1日
 ~至 2021年3月31日

(単位：円)

【収入の部】

項目	①2020年度 予算額	②2020年度 決算額	②-① 差額	備考
会員受取会費	302,000	305,000	3,000	
事業収入	9,000	0	▲9,000	施設見学会廃止
雑収入	1	1	0	利息
小計	311,001	305,001	▲6,000	
前年度繰越金	348,688	348,688	0	
A. 収入合計	659,689	653,689	▲6,000	

【支出の部】

区分	項目	①2020年度 予算額	②2020年度 決算額	②-① 差額	備考
事業費	電話対応競技会費	12,000	12,715	715	
	セミナー費	3,000	0	▲3,000	
	施設見学会費	40,000	0	▲40,000	施設見学会廃止
	組織強化費	0	0	0	
	B. 小計	55,000	12,715	▲42,285	
管理費	会議費	50,000	7,764	▲42,236	理事会費用減
	諸経費	10,000	7,907	▲2,093	備品減
	C. 小計	60,000	15,671	▲44,329	
D. 表彰費		30,000	0	▲30,000	未実施
内部取引	運営資金支出費	58,000	59,855	1,855	上部費
	消費税分担費	9,000	2,837	▲6,163	上部費
	E. 小計	67,000	62,692	▲4,308	
F 費用合計=B+C+D+E		212,000	91,078	▲120,922	
G繰越資産=A-F		447,689	562,611	114,922	

2020年度会計監査報告について

会計監査報告書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会野田・関宿地区協会会則第12条4項に基づき、2020年度（2020年4月1日～2021年3月31日）の公益財団法人日本電信電話ユーザ協会野田・関宿地区協会の財務状況について、出納簿・証拠書類・預金通帳・現金等を照合した結果、適正且つ正確であることを認めました。

また、業務についても適正に執行されていると認めましたので、本書をもってご報告いたします。

以上

2021年 7月 15日

野田・関宿地区協会監事 田中 光三

(江戸川電子株式会社 相談役)

代理 田中 博 

(江戸川電子株式会社 取締役副社長)

2021年 7月 21日

野田・関宿地区協会監事

櫻井 正則 

(千葉銀行 野田支店長)

2021年度事業計画（案）について（1/3）

◆取組の基本方針

■「ICT活用推進事業」については、最新テクノロジーの活用事例を紹介するセミナーの開催。eラーニングメニューの充実を図る。

■「テレコミュニケーション教育事業」については、電話対応コンクール、各種研修、電話対応技能検定の3事業を柱にリモートを念頭に展開する。



	具体的な取り組み
1、ICT活用促進事業	<p>(1)最新テクノロジーの活用事例を紹介するセミナーの開催</p> <p>①「行政」分野への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ■デジタル庁創設に伴う行政システムのクラウド化、脱ハンコ社会の促進等の仕組み整備。 ■5Gの実証実験、自動運転技術やAI、人間拡張技術(AR/VR)等のインフラ環境や利用シーン創造。 <p>②「仕事・産業」分野への取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「テレワーク7割実施」に向けたICT環境や就業規則整備、オンライン営業ツールの活用等のDX推進 ■アバターやロボティクスを活用したVR技術の導入等、製造業、流通業、小売業のスマート化推進 <p>(2)eラーニングコンテンツのラインナップ拡充</p> <p>①2020年度は、新入社員向けの「ビジネスマナー」「ビジネススキル」、若手から中堅向けの「仕事の基本」「チームマネジメント」、育成担当者向けの「コミュニケーション、指導と育成」、ICT推進者向けの「RPA導入」、全員共通の「情セキ、セクハラ、パワハラ」の7タイトルを実施。2021年度は更に、「テレワーク推進」「クレーム対応」の2タイトルを新規メニューとして推進。</p> <p>②2021年度9タイトルは次のとおり。</p> <p style="padding-left: 20px;">：<継続7タイトル></p> <p style="padding-left: 20px;">「ビジネスマナー」「ビジネススキル」「仕事の基本」「チームマネジメント」「コミュニケーション、指導と育成」「RPA導入」「情セキ、セクハラ、パワハラ」</p> <p style="padding-left: 20px;">：<新規2タイトル></p> <p style="padding-left: 20px;">「テレワーク推進」「クレーム対応」</p> <p>■ICTミニセミナーの実施</p> <p>ONTT東日本様、ドコモCS様と連携し、総会他あらゆる機会を捉えたICTミニセミナーを実施する。</p> <p>■春の講演会の開催：目標300名（集合50名、リモート250名）集客</p> <p>(1)テーマ、1部：ICT系、2部：著名人による講演にて構成。アーカイブ化実施。</p> <p>(2)集客の図れるテーマ・講師（著名人）の選定を検討する。</p> <p>(3)実施地区は、支部とする。</p> <p>(4)企画・運営については、委託化を継続する。</p>

2021年度事業計画（案）について（2/3）

	具体的な取り組み
2、 テレコ ミュニ ケーショ ン教育事 業	<p>■電話対応コンクール</p> <ul style="list-style-type: none"> ○電話対応コンクール参加事業所拡大：目標47事業所、149名 <ul style="list-style-type: none"> ・過去に参加しているが、近年参加していない企業へ継続勧奨するとともに、新規参加の働きかけを様々な機会を実施する。 ・電話対応コンクール参加目標については、前年度の参加事業所数を維持しつつ、新人賞（電コン初参加で県大会入賞者を除く最上位）設置などで、拡大努力を図る。（2019年度実績 47事業所 149名⇒ 2020年度実績 42事業所 121名） <p>■各種研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フレッシュマン、ビジネスマナー、クレーム電話対応、リーダーシップ強化、職場を良くするコミュニケーション研修に加え、新たに「アサーティブコミュニケーション（言いたいことを伝える）研修」を検討し、更なる充実を図る。 <p>■電話技能検定（もし検）の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○2020年度からの千葉支部の検定実施機関復帰を継続し、直接検定を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・受験者拡大に向けて、iファクスや会報誌での会員様周知を行う。
3、 会員満足 度の向上	<p>■無料施策の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○標的型攻撃メール訓練サービスやeラーニングサービス、テレワーク導入支援の無料施策のPRを様々な機会を実施する。 <p>■会員拡大：目標会員数は1360(2020年度▲9.9%1359、21年度▲5%1291目標に歯止め)</p> <p>(1)役員様、商工会議所様、商工会様、NTTグループ様等との連携強化により、新規会員獲得を図っていく。特に、役員様からの紹介や商工会議所様からの紹介等を中心に会員拡大を図っていく。</p> <p>(2)研修・電話対応コンクール等あらゆる機会を捉えて、参加者に対し新規会員のご紹介を依頼していく。</p> <p>■利活用促進のため最新情報発信</p> <p>(1)毎月発行する「テレコムフォーラム誌」への資料同梱発送の継続実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修やイベントの参加募集案内、新規特典含めた会員特典の紹介、協会事業の紹介。 <p>(2)千葉支部HP、メルマガ等を活用して、研修やイベント開催案内を掲載し、タイムリーな情報発信を継続実施する。</p>
4、 協会内の 見直し	<p>各種見直しで効率化・平準化を図る。</p> <p>■地区協会体制等見直し</p> <p>(1)千葉管内の東西2地区協会統合の円滑な実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①会則変更 ②旧地区理事監事の新地区役員就任 <p>(2)会員様からの会費振込において外部委託でNTTファイナンス請求を導入。 請求書払いを対象に、金融機関の他に郵便局やコンビニエンスストアも可能</p> <p>(3)銀行口座の統廃合。（2022年度より10地区から支部・東西地区に集約予定）</p> <p>■各種取組み</p> <p>(1)春の講演会の委託化継続</p> <p>(2)関東全体でのオンラインセミナーの実施</p> <p>(3)他エリアとのオンラインセミナー相互参加</p>

2021年度事業計画（案）について（3/3）

NO	施策名	主催区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	ICTセミナー・春の講演会	関東・支部・地区												
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">●時期未定 関東主催オンラインセミナー開催</div>											
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">新型コロナウイルスの状況を見ながら検討</div>											
2	理事会・総会	支部・地区		●18 支部理事会 電話会議										
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">●IB10地区 (新東西2地区) 理事会総会 書面開催</div>											
3	テレコミュニケーション研修	支部・地区		●フリップ YouTube			●グループ電話 対応				●グループ電話 対応			
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">新型コロナウイルスの状況を見ながら検討</div>											
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">●リダーシップ ●ビジネス ナー</div>											
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">●アサーティブ コミュニケーション【東西2回 集合】</div>											
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">●職場を良 くするミ ニコミ 【東西2回 集合】</div>											
4	電話対応スキル研修・ソール	支部・地区		●事前勉強会 (問題解説研 修) ・7～6/30 録画視聴 (YouTube) スクリプト作 成研修 ・19～21 (Zoom)	●事前勉強 会(収録直前 研修) ・7～23 (電話個別)	●対応収録 ・5～9 ●地区審査 会 ・30		●千葉県大 会前勉強会 ・1、2、 7、13、 14 ●千葉県大 会 ・30	●関東ブ ロック研修 ・14	●全国大会 ・2 リモート開 催 (札幌集合 中止)				
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">新型コロナウイルスの状況を見ながら検討</div>											
5	もしも検定4級	支部		●12			●4				●10		●2	

2021年度電話対応コンクール予定について

■ 千葉県大会

- 1、開催日 2021年9月30日（木）
- 2、開催場所 幕張テクノガーデンD棟13階大会議室（審査会場）「リモート実施(仮)」
- 3、スケジュール
開会式 無し 競技 10:00～
表彰式 15:00～ 懇親会 無し
- 4、後援
千葉県
株式会社千葉日報社
一般社団法人千葉県商工会議所連合会
千葉県商工会連合会
東日本電信電話株式会社千葉事業部
株式会社ドコモCS
- 5、表彰
・優勝(1名) ・準優勝(1名) ・優秀賞(8名) ・新人賞(1名、新設) 計11名

■ 全国大会

- 1、開催日
2021年11月2日（火）
- 2、開催場所
リモートによる実施（札幌集合は中止）
- 3、スケジュール（予定）
競技 10:00～11:30 審査 10:30～16:45
音源配信 13:00～16:15 表彰式 17:00～18:00
- 4、後援
総務省 日本商工会議所、全国商工会連合会
一般社団法人電気通信事業者協会
一般社団法人日本コールセンター協会
公益財団法人企業情報化協会
東日本電信電話株式会社
西日本電信電話株式会社
株式会社NTTドコモ
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社

2021年度収支予算（案）について

自 2021年4月 1日
至 2022年3月31日

（単位：円）

【収入の部】

項目	2020年度決算額						②2021年度 予算額	②-① 差額	備考
	市川	船橋	松戸	柏	野田	①計			
会員受取会費	536,000	688,000	456,000	540,000	305,000	2,525,000	2,398,000	▲127,000	5%減想定
事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑収入	3	3	2	3	1	12	11	▲1	利息
小計	536,003	688,003	456,002	540,003	305,001	2,525,012	2,398,011	▲127,001	
前年度繰越金	673,758	999,327	906,121	535,449	348,688	3,463,343	3,463,343	0	
A. 収入合計	1,209,761	1,687,330	1,362,123	1,075,452	653,689	5,988,355	5,861,354	▲127,001	

【支出の部】

区分	項目	2020年度決算額						②2021年度 予算額	②-① 差額	備考
		市川	船橋	松戸	柏	野田	①計			
事業費	電話対応競技会費	55,097	42,382	25,430	93,240	12,715	228,864	228,864	0	
	セミナー費	0	0	0	0	0	0	0	0	
	施設見学会費	0	0	0	0	0	0	0	0	
	組織強化費	0	0	0	0	0	0	0	0	
	B. 小計	55,097	42,382	25,430	93,240	12,715	228,864	228,864	0	
管理費	会議費	18,455	23,164	10,310	13,746	7,764	73,439	73,439	0	
	諸経費	15,575	18,975	8,865	34,261	7,907	85,583	85,583	0	
	C. 小計	34,030	42,139	19,175	48,007	15,671	159,022	159,022	0	
	D. 表彰費	0	0	0	0	0	0	0	0	
内部取引	運営資金支出費	139,663	173,866	77,907	105,460	59,855	556,751	556,751	0	上部費
	消費税分担費	8,910	8,451	4,458	12,324	2,837	36,980	36,980	0	上部費
	E. 小計	148,573	182,317	82,365	117,784	62,692	593,731	593,731	0	
	F 費用合計=B+C+D+E	237,700	266,838	126,970	259,031	91,078	981,617	981,617	0	
	G繰越資産=A-F	972,061	1,420,492	1,235,153	816,421	562,611	5,006,738	4,879,737	▲127,001	

2021年度地区役員等について

役員等改選（案）について（2021年度～2022年度）

会 職	氏 名	事 業 所 名	役 職	旧地区
会 長	片岡 直公	市川商工会議所	会頭	市川
副会長	松戸 徹	船橋市	市長	船橋
副会長 兼監事会計	中山 政明	松戸商工会議所	会頭	松戸
副会長 兼監事会計	小田山 博史	柏商工会議所	会頭	柏
副会長	茂木 佐平治	野田商工会議所	会頭	野田
幹事理事	高木 行雄	浦安商工会議所	専務理事	市川
幹事理事	米山 芳昭	株式会社米山鉄工所	代表取締役社長	市川
幹事理事	白鳥 豊	習志野商工会議所	会頭	船橋
幹事理事	上代 修二	八千代商工会議所	会頭	船橋
幹事理事	井手 勝則	鎌ヶ谷市商工会	会長	船橋
幹事理事	藤田 勝幸	セイコーインスツル株式会社	高塚事業所長	松戸
幹事理事	松川 正	松川産業株式会社	相談役	松戸
幹事理事	田口 佳子	流山商工会議所	会頭	柏
幹事理事	村越 孝一	我孫子市商工会	会長	柏
幹事理事	中屋 智章	柏市沼南商工会	会長	柏
幹事理事	富澤 昇	野田市関宿商工会	会長	野田
幹事理事	山本 章裕	山本建設工業株式会社	相談役	野田
顧 問	松村 悟志	東日本電信電話株式会社 千葉西支店	京葉営業支店長	—
顧 問	會田 英樹	東日本電信電話株式会社 千葉西支店	東葛営業支店長	—

注) 旧地区は省略して表記

2021年度事業運営（案）について

地区協会統合に伴う役員・運営体制変更について

2020年6月～7月、千葉支部理事会及び各地区協会の理事会・総会において2021年度に向け（第七号議案2021年度事業運営）地区統合の検討を開始することについて決議承認いただいた。

決議承認以降、地区統合後の役員及び運営体制について鋭意検討を進めてきた結果、前理事・監事については、地域におけるオピニオンリーダーとして、より強固なリレーションシップを構築・継続していくとの観点から、以下のとおりとする。

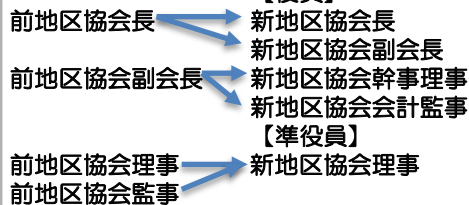
1) 基本的考え方

前地区協会役員は、原則として全員新地区役員等に就任して頂く。

（大規模地区協会となることから、効率的組織運営等の観点に立ち、新たに幹事理事、理事（準役員待遇）、会計監事を創設する。）

2) 地区協会役員の移行イメージ

【役員】



3) 新地区協会理事の役割

地区協会理事総会において、準役員の立場で、地域のオピニオンリーダーとしての、協会事業に対する助言・アドバイス等を頂く

3) 地区統合前後の機関設計について

統合により地区協会あたりの会員規模が大型化することから、機動的かつ効率的な組織運営が可能となる機関設計とし、新たな運営体制を構築する。

前運営体制			新たな運営体制		
機関名	構成者	目的	機関名	構成者	目的
理事会	・会長 ・副会長 ・理事 ・監事	①会長・副会長の選任 ②事業計画及び予算議決 ③事業報告及び決算議決 ④その他事業活動に関する重要事項の議決	幹事理事会	・会長 ・副会長 ・幹事理事 ・会計監事	①同左 ②同左 ③同左 ④同左
総会	・全会員 (会長等の役員含む) ・監事	⑤役員等（理事・監事）の選任 ⑥地区協会の統合・廃止、及び名称の議決 ⑦不適切行為等に基づき理事・監事の解任 ⑧会則変更の議決	理事総会	・全理事 (会長等の役職者含む) ・会計監事	⑤同左 ⑥同左 ⑦同左 ⑧同左

地区協会統合等に伴う会則変更について

地区協会統合等に伴い会則の変更を以下のとおり実施することとしたい。

●会則の変更

上記に伴う各名称変更

第1章 総則（事務所）第2条

この会は、事務所を柏市内に置く。⇒この会は、事務所を千葉県内に置く。

第2章 会員（会費）第7条(1)

普通会員は年間5,000円 に統一

第4章 会議（議事録）第20条2

議事録は、地区事務局責任者並びに支部事務局長が署名しなければならない。
 ⇒議事録は、出席した理事等又は支部事務局長が署名又は記名押印しなければならない。

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会千葉西地区協会会則

公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会定款第58 条及び会員組織に関する規程第4 条第4項に基づき千葉西地区協会会則を次のとおり定める。

第1章 総 則

(名称)

第1条 この会は、公益財団法人日本電信電話ユーザ協会千葉西地区協会（以下「地区協会」という。）と称する。

(事務所)

第2条 この会は、事務所を千葉県内に置く。

(組織)

第3条 この会は、原則としてこの会の事業区域（千葉西地区）における会員をもって組織する。

2 この会の、統合、廃止及び名称は、地区協会理事総会の議決を得たうえ、千葉支部（以下「支部」という。）理事会の議決で定める。

(目的)

第4条 この会は、定款に基づき、情報通信技術・サービスを利用したコミュニケーション文化の振興を図るとともに、情報通信技術・サービスの利用者の利便増進に寄与し、地域社会の発展に貢献することを目的とする。

(事業)

第5条 この会は、前条の目的を達成するため、定款に基づき次の事業を行う。

- (1) テレコミュニケーション能力の向上を図る事業
- (2) 情報通信技術・サービスの活用を推進する事業
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

第2章 会 員

(会員の構成)

第6条 この会の会員は、公益財団法人日本電信電話ユーザ協会の目的に賛同する団体又は個人とする。

(会費)

第7条 会員は会員種別に応じて次の各号のとおり会費を納入するものとする。

- (1) 普通会員は年間5,000円とし、会計年度の当初に徴収する。
- (2) 賛助会員は年間10,000円とし、会計年度の当初に徴収する。
- 2 会計年度の中途に入会した場合の当該会計年度の年会費は、その時期が上半期のときは全額とし、下半期のときは半額とする。
- 3 会計年度の中途に退会した場合の年会費は、返還しない。
- 4 退会する場合で年会費の滞納があるときは、退会届と同時に滞納している年会費を納入しなければならない。

(入会及び退会)

- 第8条 この会に入会するときは、入会申込書を提出するものとする。
- 2 この会を退会するときは、退会届を提出するものとする。
 - 3 会員が次の各号の事由に該当するときは、退会処理することができる。
 - (1) 会員が退会通知を本協会に提出したとき
 - (2) 正当な理由がなく会費を2年分以上滞納したとき
 - 4 前項の場合、既納の会費は、いかなる理由があってもこれを返還しない。

第3章 地区協会の運営

(地区協会の運営方針)

- 第9条 この会は、目的及び事業の範囲において、本部理事会が定める経営の基本方針及び支部の指導等に基づき、地域に即した事業活動を行う。

(役職と選任)

- 第10条 この会に、次の役職を置く。
- (1) 地区協会幹事理事 若干名
 - (2) 地区協会会計監事 2人
- 2 地区協会幹事理事のうち1人を地区協会会長、若干名を地区協会副会長とする。
 - 3 地区協会幹事理事及び地区協会会計監事（以下「地区協会幹事理事等」という。）は、地区協会理事総会において選任する。
 - 4 地区役員の人事異動等における補欠については、地区協会理事総会において選任できるものとする。

(地区協会会長及び地区協会副会長の選任)

- 第11条 地区協会会長及び地区協会副会長は、地区協会幹事理事会において選任する。

(地区協会幹事理事等の職務)

- 第12条 地区協会会長は、地区協会理事を代表し、地区協会の事業活動について、提言、助言等を行う。
- 2 副会長は会長を補佐する。
 - 3 地区協会幹事理事は、地区協会の事業活動について、提言、助言等を行う。
 - 4 地区協会会計監事は、地区協会の事業活動及び財産の状況について、検査を行う。

(地区協会幹事理事等の任期)

- 第13条 地区協会幹事理事等の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2 補欠による地区協会幹事理事等の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 3 地区協会幹事理事等は、辞任又は任期満了の場合においても、後任者が就任するまで、その職務を行わなければならない。

(地区協会幹事理事等の解任)

- 第14条 地区協会幹事理事等に地区協会幹事理事等としてふさわしくない行為があったとき、又は、地区協会幹事理事等として職務の執行に堪えられないときは、地区協会理事総会の議決により、解任することができる。

(地区協会顧問)

- 第15条 この会に、地区協会顧問を置くことができる。
- 2 地区協会顧問は、地区協会幹事理事会において選任する。
 - 3 地区協会顧問は、次の職務を行う。
 - (1)地区協会会長の相談に応じること
 - (2)地区協会幹事理事会から諮問された事項について意見を述べること

第4章 会議

(種別)

- 第16条 この会に、地区協会理事総会及び地区協会幹事理事会を置く。

(地区協会理事総会の構成及び機能)

- 第17条 地区協会理事総会は、定時総会及び臨時総会とする。
- 2 地区協会理事総会は、理事・会計監事をもって構成する。
 - 3 地区協会理事総会は、次の事項を議決する。
 - (1)この会則で地区協会理事総会の議決事項とされている事項
 - (2)その他地区協会の運営に関する重要事項
 - 4 地区協会理事総会は、次の事項について、幹事理事会が定める経営の基本方針及び支部の指導等の範囲内で、議決することができる。
 - (1)事業計画及び予算
 - (2)事業報告及び決算
 - (3)その他地区協会の事業活動に関する重要事項
 - 5 定時総会は毎年1回、臨時総会は会長が必要と認めたとときこれを招集する。

(地区協会理事総会の定足数及び議決)

- 第18条 地区協会理事総会は、地区協会理事等の過半数の出席がなければ議事を開くことができない。
- 2 地区協会理事総会の議長は、地区協会会長とする。ただし、地区協会会長が欠席した場合における議長は出席した地区協会理事等のなかから互選された者がこれに当たる。
 - 3 地区協会理事総会の議決は、出席した理事等の過半数の同意をもって行う。
 - 4 やむを得ない理由のため、地区協会理事総会に出席できない理事等はあらかじめ通知された事項についてのみ書面又は電磁的記録をもって表決、又は、地区協会理事総会に出席する代理人をもって表決権を行使することができる。
 - 5 前項の代理人は代理権を証する書面を議長に提出しなければならない。
 - 6 第4項の規定による表決を行った者は出席とみなす。
 - 7 地区協会会長が必要と認めたと事項については、書面又は電磁的記録を持って、会員の賛否を徴し、地区協会理事総会の開催に代えることができる。
この場合においては、回答した理事等の数をもって出席者とみなす。

(地区協会会計監事の地区協会理事総会出席)

- 第19条 地区協会会計監事は地区協会理事総会に出席して、その職務に関して意見を述べることができる。

(議事録)

- 第20条 地区協会理事総会を開催したときは、議事録を作成しなければならない。
- 2 議事録は、出席した理事等又は支部事務局長が署名又は記名押印しなければならない。

(地区協会幹事理事会の構成及び機能)

- 第21条 地区協会幹事理事会は、地区協会幹事理事・会計監事をもって構成する。
- 2 地区協会幹事理事会は、次の事項を議決する。
 - (1)この会則で地区協会理事総会の議決事項とされている事項
 - (2)この会則で地区協会幹事理事会の議決事項とされている事項
 - (3)その他地区協会の運営に関する重要事項
 - 3 地区協会幹事理事会は地区協会会長が必要と認めるときこれを招集する。

(地区協会幹事理事会の定足数及び議決)

- 第22条 地区協会幹事理事会は、地区協会幹事理事等の過半数の出席がなければ開催することができない。
- 2 地区協会幹事理事会の議長は、地区協会会長がこれに当たる。ただし、地区協会会長が欠席した場合における議長は、出席した地区協会理事のなかから互選された者がこれに当たる。
 - 3 地区協会幹事理事会の議決は、出席した地区協会理事の過半数の同意をもって行う。
 - 4 やむを得ない理由のため、地区協会幹事理事会に出席できない地区協会理事はあらかじめ通知された事項についてのみ書面又は電磁的記録をもって表決、又は、地区協会理事理事会に出席する代理人をもって表決権を行使することができる。
 - 5 前項の代理人は代理権を証する書面を議長に提出しなければならない。
 - 6 第4項の規定による表決を行った者は出席とみなす。
 - 7 地区協会会長が必要と認められた事項については、書面又は電磁的記録を持って、地区協会幹事理事の賛否を徴し、地区協会幹事理事会の開催に代えることができる。この場合においては、回答した地区協会幹事理事の数をもって、出席者とみなす。

(地区協会会計監事の地区協会幹事理事会出席)

- 第23条 地区協会会計監事は地区協会幹事理事会に出席して、その職務に関して意見を述べることができる。

(議事録)

- 第24条 地区協会幹事理事会を開催したときは、議事録を作成しなければならない。
- 2 議事録は、出席した幹事理事等又は支部事務局長が署名又は記名押印しなければならない。

第5章 地区協会の会計

(会計)

- 第25条 この会の会計は、本協会が定める経理規程に従い処理する。
- 2 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第6章 地区協会会則の変更

(地区協会会則の変更)

- 第26条 この会則は、定款、規程等の範囲内において、地区協会理事総会の議決を経て変更することができる。

付則

この会則は、公益財団法人日本電信電話ユーザ協会の設立の日から施行する。

会費お支払い方法の変更（追加）について

会員の皆様にお支払いいただいております会費の支払い方法に、「払込取扱票」による支払方法を新たに追加しますのでお知らせいたします。

なお、従来どおり会長名での請求書も可能でございます。変更をご希望の場合は、その旨ご連絡をお願いいたします。ただし来年度からの請求書による振込は「払込取扱票」に一本化いたします。

※口座引落としによる支払いをいただいております会員の皆様は、従来通り変更はありません。

【従来】

- ①請求書（地区協会会長名）による、金融機関への振込
- ②ご指定いただいた口座からの引落とし

【変更後】

- ①請求書（地区協会会長名）による、金融機関への振込
- ②ご指定いただいた口座からの引落とし
- ③新たな請求書による支払い（新規）
※来年度から①は廃止し、②③のみ
 - ・「払込取扱票」によるゆうちょ銀行、コンビニでの支払い
 - ・金融機関への振込

※新たな請求書による請求等事務は、NTTファイナンスへ委託します。
 ※実施時期は、準備が整った地区協会から順次実施いたします。
 ※「払込取扱票」を使用しない場合（金融機関への振込の場合）の振込銀行は「みずほ銀行」となります。
 ※払込料金（振込手数料）は、会員様のご負担となります。

【払込取扱票イメージ】

【お支払い場所】
 ゆうちょ銀行、セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ディリーヤマザキ、サークルK、サンクス、ミニストップ 等

■ 地区理事会総会議事録

日時 2021年7月上旬～7月下旬（議案書等送付時期）

場所 書面開催のため各事業所等

内容 以下の通り、全て承認

- 第一号議案 2020年度の事業報告について：承認
- 第二号議案 2020年度収支報告について：承認
- 第三号議案 2020年度会計監査報告について：承認
- 第四号議案 2021年度事業計画について：承認
- 第五号議案 2021年度収支予算について：承認
- 第六号議案 2021年度役員等について：承認
- 第七号議案 2021年度事業運営について：承認

その他の連絡事項

来年度の幹事理事会理事総会も書面開催となる場合があります、その場合HPで告知します。

来年度の決定事項の送付はHPでの掲示となる場合があります。

【参考】表決書内訳

地区協会名	送付数	表決内容			
		賛成数	反対数	諾否	備考
千葉・市原・東金	331	330	1	承認	反対1票は第5号議案のみ
成田・佐倉	73	73	0	承認	—
茂原・夷隅	86	86	0	承認	—
市川・浦安行徳	122	122	0	承認	—
船橋・習志野・八千代・鎌ヶ谷白井	159	159	0	承認	—
柏・流山・我孫子・沼南	101	101	0	承認	—
野田・関宿	53	53	0	承認	—
松戸	69	69	0	承認	—
木更津・館山・鴨川	208	208	0	承認	—
銚子・香取・旭・匝瑳	124	124	0	承認	—
合計	1,326	1,325	1	—	—